



上尾ロータリークラブ



2021-2022年度R.I.テーマ
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第2923回 例会

2022. 5. 19

会長あいさつ



2021-2022年度 齋藤 修弘会長

週報 No.2192
発行 2022年 5月 26日

2021-2022年度
会長 齋藤 修弘
幹事 長沼 大策
副会長 深澤 圭司
副幹事 門崎 由幸
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 横山 泰史

ゲスト

2022 学年度
ロータリー米山記念奨学生
荘 正宇 くん

行事予定

- 6月 2日 卓話 本橋 聡様
(株)マップインベーション
代表取締役
「企業を成長させる
財務の考え方」
- 6月 9日 会員卓話
関口 良康会員
- 6月 16日 地区出向者報告会①
- 6月 23日 地区出向者報告会②
- 6月 30日 最終例会
キャメロットヒルズ

皆さん、こんにちは。本日もご参加いただきありがとうございます。
先週の例会では急遽ウクライナへの人道支援についてクラブフォーラムを開かせていただき、諸先輩方に貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。先週の例会後の理事会で話し合った結果、ご指摘があったように、日本に避難してきたウクライナの方々にどういったことができるか情報収集して、またクラブの皆さんからご意見をいただく場を設けて支援していこうと思っています。それで先週の例会の翌日にまず県のホームページを見たところ、すでに埼玉県ではウクライナ避難民支援のために、尾花会員からいただいたご意見の中にあつた翻訳についてウクライナ語・ロシア語対応通訳ボランティア募集についてや、避難者のための住宅支援について、生活物資・食料等の支援について、就業・就学支援についてなど、さまざまな相談窓口を作っていました。ホームページの下に「県民生活部 国際課」という問い合わせ先が掲載されていたので電話をかけてみました。当地区＝川口から鴻巣までのエリアで何かしら支援をさせていただきたいと話したところ、電話口の担当者の声が大変明るくなって非常に喜ばれました。上司に伝えて約1時間後に折り返し連絡があり、現状では、戸田ライオンズクラブが戸田市に避難してきている方に、1世帯10万円の支援をしているそうです。それ以外、奉仕団体からの支援は把握しておらず、追加で県の社会福祉協議会は競馬の売上金から一人あたり5万円の支援をする事が決まっているようで、公の機関が動き出している印象を受けました。現状では、県は各市町村に避難している人数の把握はできておらず、支援は各自自治体に任せていて、避難民の人数を調べていただいています。私が「例えば翻訳機の提供はどうか」と伝えたところ、翻訳機は国が1世帯に1台支給をしているようで、上席と話した結果、物ではなく金銭での支援が望ましいとのことでした。「汗をかいた支援を」と思っていますが、受け取る側の希望もあると思いますので、引き続き検討していきたいと思います。今後また情報を共有させていただきます。

さて、話は変わって世の中には「〇〇の法則」が多くあると思います。よく聞くところでは、ビジネスのマーケティングなどでよく使わ



ROTARY CLUB OF AGEO

れる2：8の法則があります。売上の8割は全顧客の中の2割が占めている、売上の8割は全商品のうちの2割の商品が占めているといった法則で、これは「パレートの法則」と言います。それで先日社内研修があり、すーっと腹落ちしたことがあった法則をご紹介します。私自身、初めて聞いた「エメットの法則」というのですが、経営コンサルタントのリタ・エメットが提唱した法則です。内容は「タスク（仕事）を行うことへの不安は、タスクの実行そのものよりも多くの時間とエネルギーを消耗する」というものです。課題を先延ばししたままだと、すぐに取り掛かった場合に比べて多くの労力や時間を消耗してしまうということなのですが、私自身よくあるケースですが、せつかく得た知識やノートに書いたメモなど、すぐに行動せずに先送りしてしまうとその内容すら忘れてしまい、ゼロの状態に戻ってしまいます。簡単に言うと「作業に取り掛かるなら早いと越したことはない」ということで、精神的にもいいそうです。

松下幸之助氏のエピソードはいろいろありますが、その中でこの法則が当てはまる興味深い話も紹介します。ある電化製品の開発と販売計画において、売れるかどうかを検証する会議で言った言葉です。「売れる確率は何か?」と松下さんが尋ねたら、担当部署が「60%です」と答えたそうです。すると松下さんは「60%であればGOだ! もたもたしてると他社に先を越されてしまう。販売しながら100%にしなければ」と判断をしたそうです。私自身も即行動をしていきたいと思いました。

また話は変わります。先日、吉川パスト会長から「例会に出られなくて申し訳ない、年度も残すところもう少しではあるけど会長幹事を元気づけたい」と、お寿司屋さんにご招待いただきました。吉川パスト会長は現在79歳で、まもなく80歳を迎えます。その年齢で驚いたのが、吉川パスト会長はコロナ禍のこの2年間、仕事の案件が非常に多く来ていて、土日ほとんど休まず仕事をされているそうです。さらに驚いたのが、ゴルフも今でもカートは乗らずにすべて歩きでとプレイされているそうです。80歳を目前にし、なおパワフルに活動されているお話しに感銘を受け、私ももっと仕事を頑張って、先輩方のようにいつまでも元気に仕事、ゴルフ、お酒を楽しめるダンディでいたいと強く感じました。本日の例会主題は次年度計画発表です。先週、次

年度役員委員長会議も無事に開催され、いよいよ深澤年度が始まります。60周年も控えている年度で深澤会長エレクト相当気合が入っているようです。今日は桶川RCさんの創立50周年記念式典に行ってきます。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

長沼 大策幹事

◇先週開催した理事会の議事録を各テーブルにお配りしました。お目通しのほどお願い申し上げます。

◇先週、幹事報告した「ガバナナイト」ですが、出席できるのは現会長のみだそうです。訂正してお詫申し上げます。

◇クラブの記録係としてのお願いです。現在、次年度の年度計画書を作っています。事業所やご自宅の情報に変更がありましたら、私までお知らせください。



R1ベネファクター認証状授与

藤村 作 会長 おめでとうございます!



R1I修了証授与

R1I part I 修了証 門崎会員



ロータリー米山記念奨学金授与

2022学年度 ロータリー米山記念奨学生 荘正宇くん



こんにちは。私が例会に参加させていただくのは2回目です。まだ日本語が上達していないので、頑張ってます。奨学生としても頑張っています。これからもよろしくお願いたします。

近況報告

久保田 勲 会員

近況報告させていただきます。私の会社が建設関係なので、現在、入札でたいへんな思いをしています。まん防が解除され、5月を過ぎてから、建設関係で言えば安全大会や総会などイベント関係が一気に進むようになり、コロナで家から出なかった2年間がありましたので、なかなか体がついていきません。

そのような中、趣味で車に乗っていて、先週、スーパーカーのイベントがありましたので紹介したいと思います。私はスーパーカー世代で、子どもの頃、夢見て「絶対買おう」と思って生きてきました。お台場のフジテレビの前、アクアシティお台場にスー



パーカーが120~130台並ぶと興奮します。2年前の動画と、フェラーリやランボルギーニを展示した東京モーターショーの動画をご覧ください。

<動画視聴> 6月初旬には埼玉スタジアムの外でスーパーカーのイベントが開催されます。近くでするのでお時間がある方はお越しいただければと思います。雨天中止です。ウクライナの件もあって中古車が高騰していて、スーパーカーの出物がなくて今は買う時期ではないというか、私の車も市場に出すと買った時より2千万円以上値上がっています。私も家に車庫を作って置いてあって、車自体が家より高くて、防犯上、警備会社に登録し、保険にも入っています。車が欲しい方がいらっしゃいましたら、知り合いが大勢いて、私が仲介しますので、ご連絡ください。以上です。ありがとうございました。

例会主題

次年度計画発表

深澤 圭司 会長エレクト

次年度計画を発表します。地区研修・協議会が4月15日に埼玉会館で開催され、第1回本会議、分科会、第2回本会議の順で行われました。私は会長部会に出席し、その中で次年度会長は是非会長挨拶に力を入れてくださいと聞きました。具体的には、第1週はロータリーのことに、第2~4週は会長の思いを伝えてくださいとのことでした。挨拶は苦手ですが、ロータリーは人生道場、自己研鑽の場として会長挨拶に力を入れていきたいと思っています。

次にクラブ活性化についてですが、戦略計画とビジョンを持たないクラブは活性化しないということでした。その中で、チーム作りと協力体制、会員のパイプを作り、会員の為になる例会を企画することが大事とのことでした。クラブに対してのアンケートを実施したところ課題が挙げられていました。課題の一例は、会員の減少・高齢化、例会のマナーリ化、5年未満の会員の研修不足、ビジョンの未着手、などで当地区74クラブのうちほとんどのクラブがこのような課題をもっていました。クラブを活性化するためには、60周年という節目だからこそクラブを

盤石なものにするため、直面している問題をスルーせず解決しないといけないと思いました。またクラブの永続的な発展のため、60周年の式典で、今後のビジョンを発表したいと思います。

それで次年度の地区大会ではグループごとに奉仕事業を発表することになり、先日の会長・幹事会で那須ガバナナ補佐の考えのもと、第5グループ・8クラブが合同で、国際ポリオデーに駅前エンドポリオ募金を行うと決定しました。

会長方針です。

(1) 盤石なクラブを作るために、委員会を活性化させたいと思います。分かりやすく説明しますと、委員会を3カ月に1回くらいの頻度で開催していただきます。委員会は達成感や一体感が得られ、親睦につながると思います。

(2) 会員の研修が足りないということで、入会5年未満の方を対象に、尾花さんや大塚崇行さん(クラブ研修リーダー予定者)のもと、研修を年4回行いたいと思います。

次に予算です。支出で例会会場がかかりますので、収入の部では、前年度繰越金を増やしました(コロナ禍で前年度の委員会費・事業費などの予算が繰り越されるため)。委員会費では社会奉仕委員会で、障がい者作品展示即売会が今年度で中止となったので予算を削減しました。

次に年間行事予定表ですが、地区の役員を呼んで会員の研修を行っていききたいと思います。また先ほど会長方針で、委員会の開催をお話ししましたが、

委員会仕切りのクラブフォーラム的な企画も考えています。

友好クラブ＝台南東北RCさんとは、姉妹クラブ締結に向けていっそう交流を深めるため、台湾に行きたいと思っています。

そして創立60周年ということで、実行委員会、記念式典、記念事業、記念親睦の各委員長を組織図に記しています。記念式典では3会場を仮押さえしてあります。記念事業は村岡先生の尺八と、上尾高校の箏曲の演奏を企画しています。また記念事業の第二部として、ヤングケアラーについての講演も考えています。記念親睦ではゴルフと、家族例会でバーベキューを企画したいと思います。

次年度、私と門崎幹事予定者として創立60周年を、会員が楽しめる例会、会員のためになる例会を創造してまいりますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。



イマジン ロータリー

スマイル

- 齋藤修弘会長 深澤会長エレクト、卓話、ありがとうございます。
- 長沼幹事 年度計画書作成にご協力のほど、お願い申し上げます。
- 深澤副会長 本日はありがとうございます。
- 門崎副幹事 次年度もよろしくお願いたします。
- 藤村会員 次年度もがんばりましょう。
- 樋口会員 次年度役員の皆さん、よろしくお願いたします。

大塚信郎会員/村岡会員/大塚崇行会員/久保田会員
須田会員/小田切会員/大木崇寛会員/関口良康会員/山崎会員

出席率	
会員数	36
出席数	21
欠席数	15
58.33%	

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303

例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

